

季刊 旬のブンカが集うコミュニティマガジン

2017 vol. 67
WINTER

ブンカ

BUNKA

Essay

山岳エッセイスト 増永迪男氏

Harmony Hall Fukui 20th Anniversary Special Interview

スペシャルインタビュー

川島洋一氏

Interview

大勢の楽団員が一緒になって
ひとつの音をつくれるようにすること
それが指揮者の仕事です

指揮者 トウガン・ソヒエフ氏

アートな人々

社会人落語家 葵亭真月氏



旬の文化が集うコミュニティマガジン

季刊

ブンカ
BUNKA vol.67 2017.12.15

発行 公益財団法人 福井県文化振興事業団 福井県立音楽堂「ハーモニーホールふくい」
〒918-8152 福井市今市町40-1-1 ☎076-382888 http://www.fcu.jp



ハーモニーホールふくい

牛首街道 谷峠の大杉 (勝山市)

勝山と牛首を結んだ道に残る石畳と二本杉

牛首街道は、勝山と加賀国牛首村(現在の石川県白山市白峰)を結んでいた道です。牛首村はかつて勝山領だったこともあって勝山との結びつきが深く、江戸時代から昭和初期にかけて、この道は大いに人や物資が行き来しました。

戦後、車社会になると道は廃れてしまいましたが、谷の集落には石畳が敷かれた街道の一部が残っています。街道への入口手前



谷の集落に残る石畳敷きの牛首街道。入口の大きなケヤキの木が目印。歩けるのはこの付近だけで、この先の峠までの道は廃道となっている

にある伊良神社は戦国末期の谷城とされ、付近は一向一揆の戦場になったと伝えられています。街道は、県境にある谷峠(牛首峠)を通過して加賀国に通じていました。現在は峠の下を通る谷トンネルの手前から峠に登ることが出来ます。峠には大杉が生え、その根元にあった地藏堂は旅人の休憩所でした。ひとつの根元から3本に分かれた大杉は今も健在ですが、地藏堂はトンネル脇に移され、今の旅人たちの安全を祈っています。



谷トンネルを石川県側に抜けたところに移された峠の地藏堂。2体の地藏が安置されている。旅の安全を祈って越前と加賀から1体ずつ持ち寄ったものだという。「言わない地藏」という地藏にまつわる伝説もある

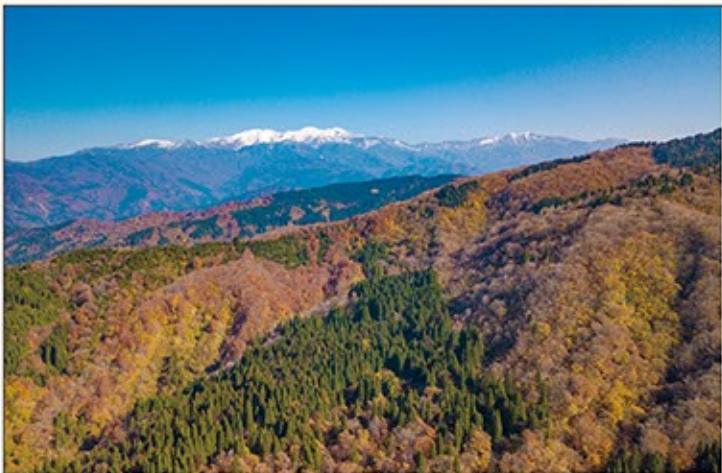


Contents

- 1 今号の表紙
- 2 Essay 白山への道 白峰(牛首)街道 山岳エッセイスト 増永迪男氏
- 3 Harmony Hall Fukui 20th Anniversary Special Interview スペシャルインタビュー 川島洋一氏
- 5 Interview 大勢の楽団員が一緒になってひとつの音をつくれるようにすること 指揮者 トウガン・ソヒエフ氏
それが指揮者の仕事です
- 7 「ハーモニーホールふくい」自主公演情報
- 11 Information / カーテンコール
- 12 2018年 1~3月開催「ハーモニーホールふくい」コンサート情報
- 13 Interview アートな人々 社会人審判員 葵亭真月氏
福井の手しごと「越前鳥の子紙」(越前市)
逸品拝見「三上誠資料館」(福井市)
- 15 福井県内イベントカレンダー
- 18 イベントピックアップ

ESSAY

白山への道 白峰(牛首)街道



遠くには雪化粧した白山連峰の姿を見ることが出来る

よく晴れた11月の朝、私たちは勝山の街から、国道157号線を車で上って行った。北六呂師の先で旧道にはいる。さらにぐるりぐるりと上って谷のむら、そこに車をとめた。

白峰街道はこの辺りから始まる。お宮の入り口で左に折れて、瀬音の聞こえるみちを行く。今は草に覆われているけれど、このみちが、谷峠を越えて石川県の白峰(元は牛首と言われていた)に続く街道だった。

街道は白峰にとって、生命線のように大切な道であった。石川県側の道路の事情から、山の中に孤立していた白峰は、近年まで勝山と濃く結ばれた村であった。

石井昭示さんの『越前北谷物語』によると、昭和10年ま

での郵便物を始めとして、様々な生活物資が勝山から運ばれていたという。勝山から馬車で運ばれた物資は谷集落からセイタに載せられ、人の背で谷峠のみちを運ばれた。

むらのお宮から始まる古いみちは、大ケヤキの下から僅かだが石畳道となった。福井県下では、今庄と敦賀の間の木の芽峠のみちと合わせて、たったふたつの石畳道だ。

昭和22年の8月に、勝山からこの街道を往復したことがあった。もちろん歩いて。当時中学2年だった私は、上級生に連れられて白山にのぼった。一日目は勝山からふもとの市ノ瀬まで、十里(約40キロ)の歩きだった。

3泊4日だった道中のほとんどは忘れていたけれど、弥陀ヶ原一帯の景色と、谷峠での涼しい風は覚えている。

谷村より上り五十三丁、大杉あり(略)根より分かれて二本となる。より大杉の峠という。また谷の峠ともいうなり。

トンネルの福井側から、林道を30分あまり歩いて、白峰街道の谷峠にきた。大杉は三本とも健在だった。福井側は草木に埋もれているけれど、石川側のみちは明瞭だった。

人々のワラジで、深く掘られたみちを見ていると、昔のことが浮かんでくる。白山からの帰りみち、私たち2年生は谷峠で昼食にしようとして、一気にのぼってきたのだった。

夏の中だったのが、9月14メートルの峠には石川県から吹く、涼しい風があった。大杉の根もとに腰をおろし、私は家から持ってきて4日目、古くなくなったおにぎりを食べた。おいしかったことを覚えている。

山岳エッセイスト
ますなが みち お
増永迪男



出身地/1933年 福井市生まれ
著書/福井の山150
夜明けの霧の山
日本海の見える山 など

“デザイン”の果たす役割を地域に、そして社会に……

福井工業大学デザイン学科主任 川島洋一 教授



「ハーモニーホールふくい」開館20周年記念公演「越のルビー音楽祭スペシャル」

**プロの仕事の間近で見て
学生たちは急成長しました**

福井工大デザイン学科の学生たちが参加したのは、「越のルビー音楽祭スペシャル」の第二部「未来の動物の謝肉祭」。県内の中学生・高校生がつくった美術作品を元に、映像を制作。新曲の演奏とともに上映しました。5月頃から制作準備にかかり、中高生たちとのやりとり、試行錯誤を重ねながら撮影や編集を行い、本番を迎えることが出来ました。

「本番が近づくとつれて学生たちの態度が目に見えて変わってきましたね。ホールに入って、実際に生演奏のリハーサルを聞いたりスタッフの方たちの動きを見たり、プロの仕事の間近に見て、やっとわかったことがたくさんあったようです」

その後も、勉強に取り組み姿勢が変わった、積極的に地域のプロジェクトに参加するようになったなど、学生たちは大きく成長したようです。

福井工大デザイン学科と「ハーモニーホールふくい」の縁は、2年前の「ピアノと短歌でつづるコンサート」

からです。俄万智の短歌、ピアノ演奏、そして映像作家・須藤カンジの映像とのコラボレーションで舞台を創り上げました。この時、デザイン学科の学生たちも映像制作に参加したのです。

「あの舞台も地域に目を向ける活動の一環でした。その実績があったので、今回は学生が主体で大変かもしれないけれど貴重な機会になると思います、参加に踏み切りました」

今の大学では、PBL (Project Based Learning) という修学方法が導入され、実社会での課題（またはそれに近いもの）を通じて学ぶ機会が増えています。地域の自治体や団体と一緒に活動しながら行う場合も多くあります。

「つくりながら学ぶ」というのがいいんです。実際にやってみて初めて、今の自分には何の勉強が必要かわかりますから。だから僕たちの学科では、「つくってみたい後に理論を教える」という順番でやっています」

今回の「越のルビー音楽祭スペシャル」では、学生だけでなく先生たちも課題を感じたそうです。「まだ音楽と映像が完全に一体

9月23日開催の「越のルビー音楽祭スペシャル」では若い世代が大活躍しました。福井工業大学デザイン学科の学生たちは映像作品を制作。最近の大学生は、こういった地域活動の中で学ぶ機会が増えているようです。学生たちをサポートしたデザイン学科主任の川島洋一教授に、地域活動とデザインについて伺いました。



川島 洋一 ●福井工業大学キャリアセンター長
デザイン学科 主任教授 博士(学術)

化できていないと思うんですね。もつと見る人のイメージを高めるやり方があるはずだと思うんです。これは、回を重ねる中で展望が見えてくるでしょう」

**デザインは世の中に
命を吹き込むような仕事**

福井工大デザイン学科では、県内の自治体や企業、団体などと連携して、継続的に行っているプロジェクトがいくつもあります。えちぜん鉄道と連携した「七夕アート電車プロジェクト」や、福井市伊自良地区との祭りなどを通じた交流などは、学科創設の頃から8〜9年続いています。最近では、若狭町神子の旧碑校の校舎を拠点にしたプロジェクトも始まりました。

「伊自良の方たちとは学生たちも随分仲良くなりました。学生たち

は、「伊自良祭り」という新しい祭りにも参加していますが、この地区には「じじぐれ祭り」という存続の危機に陥っている伝統行事があった。その保存活動を学生と一緒に出来ないかと考えています。若狭は地域資源が多く宝の山なので、若狭デザインキャンプ、伊自良デザインキャンプの2つを立ち上げて連携するの面白いと思っています」

デザイン学科といっても、都市デザイン、インテリアデザイン、プロダクトデザイン、グラフィックデザインなど、パソコンや机に向かってデザインを考えているだけではないということがわかります。絵画や彫塑のようなファインアートを学ぶ大学とは違い、デザイン学科の学生たちはどんなことを勉強しているのでしょうか。

「何らかのニーズがある中で、新しい価値を生み出したり、改善したりしていくのがデザインです。「デザイン＝美しい形のものをつくる」というイメージがあるかもしれませんが、それは仕事の一部。デザイナーは美しいものをつくりたいし、美しいと認められたいし、必要とされている人たちに受け入れられる表現であることが大事なんです」

地域との活動においても、それは同じです。「かつてはそのへんをデザイナーもクライアントも勘違いして、デザイ

ナーの作品は出来たけれど地域のためには役に立たなかったということもあつたと思います。今は、デザイナーの「個人の表現」ではなく、「デザイナーが地域の人と一緒になつて考えた表現」が必要とされています。これは、地域や世の中に命を吹き込む仕事ですから、若い人と一緒に関わる価値があると思っています」

「越のルビー音楽祭スペシャル」での経験は、学生たちにとって、まさに「デザイン」の勉強になったようです。

「今回の場合、中高生たちがクライアント。大学生たちは、彼らが美術作品に込めた想いを託されたという気持ちが強かったと思います。彼らの想いをどうしたら生かせるかを第一に考え、その結晶としての映像作品をつくったと思います」

少子化・高齢化が進む世の中、デザインの果たす役割はますます大事になると川島教授は言います。「これからは、一人ひとりが自分の存在意義を高めていかないとダメだと思えます。それには芸術的・文化的な視点が大事になる。世の中の問題を解決するきっかけが、デザイン的な切り口だという場合も多いんです。デザインの存在意義を学生たちに学んでほしいし、地域活動を通じて地域の中でも高めていきたいと思っています」



福井県の無形民俗文化財でもある、福井市味見河内町の「じじぐれ祭り」にも参加した。(2017.5.5)



越のルビー音楽祭「ピアノと短歌でつづるコンサート」。舞台上(右)で生演奏に合わせ映像をオペレーションした。(2015.8.2)



「2人をつなぐ天の川」をコンセプトに、えちぜん鉄道と共同で実施した「七夕アート電車プロジェクト」(2017)



指揮者

トウガン・ソヒエフ

トウガン・ソヒエフ●トゥールーズ・キャピトル国立管の芸術監督および、ボリショイ劇場の音楽監督・首席指揮者。世界の主要オーケストラに客演し、マリンスキー劇場やメトロポリタン歌劇場等でのオペラ指揮も多く、現代屈指の指揮者のひとり

指揮者の道を選ぶのに躊躇はありませんでした

「オーケストラの持つパワーが、豊かさに惚れ込んだんです。それが指揮者という仕事を選んだ理由です」

トウガン・ソヒエフは北オセチア(旧ソ連)生まれ。子どもの頃はピアノを習っていました。

「家族で音楽家になったのは私一人ですが、家ではいつも音楽が流れていて、母はよく子守唄を歌ってくれるような、

音楽好きの一家でした」

オーケストラの魅力の虜になった時、ピアニストではなく指揮者への道を選ぶことに躊躇はありませんでした。

「ピアノも指揮も片手間に出来るようなものではありませんから、どちらかに専念する必要がありますがありました。でも私は迷いはありませんでした。ピアノでは出せない数多くの音色、そして力強い音を出し、

大勢の楽団員と一緒にひとつの音をつくれるようにすることそれが指揮者の仕事です

「せるオーケストラに惹かれていました。さらに、作曲家たちが様々なオーケストラレコーディングで、多彩な音色を引き

出していることも興味深く、それを自分で指揮したいと思ったのです」

指揮者はオーケストラのミュージカル・パートナー

指揮を学んだのはサンクトペテルブルク音楽院です。伝説の名教師といわれるイリヤ・ムーシンなどに、約5年間みっちり指導を受けました。そこで、指揮をする上で今でも一番大切にしていることを学

んだといいます。「ムーシン先生のもとで常に言われてきたことは、作曲家が伝えようとしたメッセージを確実にお客様に伝えること、それを第一に考えなさいということです」

1999年のプロコフィエフ国際コンクールの指揮部門で最上位を獲得し、2005年には、20代の若さでトゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団の首席客演指揮者に。ベルリン・ドイツ交響楽団の音楽監督、ウィーン・フィル、ベルリン・フィルへの客演など、数々の世界的オーケストラで指揮をしてきたソヒエフは、指揮者とはオーケストラに於いてどんな存在だと考えているのでしょうか。

「オーケストラというのは、そもそも一つのものではなく、80人から100人の音楽家がそれぞれ存在していて、その大勢の人が一つの大きな音をつくる

フランスの楽団と奏でるロシア音楽の魅力

トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団とは、もう12年のつきあい。2008年からは音楽監督も務めています。

「これだけ長く続いているのは、どちらかがどちらかを引っ張り上げるといような、一方の関係性ではないからだと思えます。楽団も私も共に成長し合える、双方の関係性だからではないでしょうか。旅路を共にしているように」

共に成長してきたというこの楽団の魅力について、ソヒエフ

はこう語ってくれました。

「なんととっても色彩の豊かさ、音色がとてもカラフルなことです。これはフランス音楽を演奏する上では欠かせないものですが、一方で彼らはロシア音楽をまるでロシアのオーケストラのように演奏することも出来るし、クラシック音楽でも現代音楽でも卓越した手腕を発揮する、つまり多様性も魅力のひとつだと思います。常にオープンな意識を持っていて、凝り固まっ



トゥールーズ国立管との公演終演後。胸をなでおろし、表情を緩める場面
2017年11月 NHK交響楽団C定期公演「プロコフィエフ・イワン・ヴァシリエフ」共演の片岡愛之助さん(ナレーター)と共に

いないんです」 今回の「ハーモニーホールふくい」での公演は、オール・ロシアン・プログラムです。「ロシアとフランスは歴史的に非常に強いつながりを持っていると思います。社会的、政治的、文化的、文学や音楽のすべての面でつながっています。19世紀の終わり頃から双方の音楽家たちは行き来して影響を与え合ってきましたが、そのミュージカル・ブリッジ(音楽の架け橋は今もそのまま続いているのです。そういった意味で今回のプログラムは、ロシア音楽をフランスのオーケストラが演奏する、ロシアの作曲家ハチャトゥリアンの曲をフランスのフルート界を代表するバユが

演奏する、フランスとロシアの交流の象徴のようなバレエ音楽も……とフランスとつながりの深いロシア音楽の様々な要素が、ひとつにまとまったような内容だと考えています」 インタビューの前に、福井からのおみやげとして渡した越前焼に、ソヒエフは目を輝かせていました。ロシアにルーツを持ちながら世界で活躍するソヒエフ、異文化に触れることは楽しいと言います。「ユニークな文化、異なるメンタリティを理解することに興味があります。だから日本に来ることもとても楽しいんです」 福井の文化にも触れていたみたいです。

2018.3/16(金) 協賛: 福井新聞社 MITAS

トウガン・ソヒエフ指揮
トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団
フルート:エマニュエル・バユ

●大ホール/開場 18:15 開演 19:00
 ●S席:12,000円 A席:10,000円 B席:8,000円
 バックシート:6,000円 車いす席:10,000円
 小~大学生:半額 発売中 協友2割引

助成: 平成29年度文化庁 劇場・音楽堂等活性化事業 (共催:福井テレビ)

曲:
 グリンカ 歌劇「ルスランとリユドミラ」序曲
 ハチャトゥリアン(ランバル編) フルート協奏曲
 チャイコフスキー バレエ音楽「白鳥の湖」(抜粋)

※詳細はP.7へ



アンサンブル・ノマド



指揮、ギター：佐藤紀雄 フルート：木ノ脇道元 クラリネット：菊地秀夫



ヴァイオリン：花田和加子 ヴィオラ：甲斐史子 チェロ：松本卓以



コントラバス：佐藤洋輔 ピアノ：中川賢一

音楽の視点で生活を感じる
ユニークなプログラム

今年で結成20年を迎える室内楽アンサンブル・ノマドが、福井に初登場します。彼らは、「ノマド」遊牧民という意味の名前にふさわしく、時

代もジャンルも超えた幅広いレパートリーを自在に採りあげる実力派の音楽集団。保育所や学校、病院などコンサートホール以外の演奏も積極的に行っています。選曲のテーマ、切り口も斬新で、独自の世界を繰り広げ注目

されています。コンサートは「音楽の中の生活」。生活の中の音楽ならわかるけど……と思う人も多いかもしれません。「ちょっと不思議な日本語でしよう？」と、今回、作曲・編曲などがかかわる作曲家の星谷丈生。音楽の中にあられた生活描写に注目して構成されたプログラムは、バッハ、モーツァルトから現代音楽のサティ、ジョン・ケージまでと、ノマドの面目躍如。様々なコンサートで生活にアプローチする音楽を、星谷の解説を交えながら、考えつづ楽しむコンサートです。福井ではなかなか聴くことが出来ない名作も登場します。

2018.2/9(金)

協賛：おかげさまで設立20周年 (公財) げんてんふれあい福井財団

アンサンブル・ノマドが贈る室内楽の楽しみ
～音楽の中の生活～

- 小ホール
- 開場 / 18:15 開演 / 19:00
- 全席指定: 3,000円 車いす席: 2,400円
- 小～大学生: 半額

発売中

曲 サティ(星谷丈生編): 家具の音楽から
テレマン(星谷丈生編): 食卓の音楽から
ケージ: 居間の音楽
シューベルト: ピアノ五重奏曲「罇」第4楽章 ほか

(連携): (公財) 金沢芸術創造財団
(協力): 福井大学作曲研究室

「クラシック音楽の方がずっと難しいですよ！」

アンサンブル・ノマドのリーダーでギタリストの佐藤紀雄から、こんな発言が飛び出しました。11月、福井大学で開かれた「地方都市で現代アートはどのように発信するか？」と銘打たれたシンポジウムの席上でのことです。

現代音楽は難しくない！

「クラシック音楽だつて、そこには思想があります。でもそれを理解するには大変な勉強が必要になる。それに比べて現代音楽は自分たちとよく似た背景を持つ人たちが創っているんです。だから現代曲がクラシックより難しいというのは単なる先入観なんですよ」

現代音楽は思想、背景がわかれば面白いというわけで、「音楽の中の生活」は、解説付きコンサートです。



シンポジウムの席上にて。佐藤紀雄(右)と星谷丈生(11月12日福井大学)

2018.3/16(金)

協賛：福井新聞社 MITAS

トゥガン・ソヒエフ指揮
トウールズ・キャピトル国立管弦楽団
フルート：エマニュエル・バユ

- 大ホール
- 開場 / 18:15 開演 / 19:00
- S席: 12,000円 A席: 10,000円 B席: 8,000円
- バックシート: 6,000円 車いす席: 10,000円
- 小～大学生: 半額 協友 2割引

発売中

曲 グリンカ: 歌劇「ルスランとリュドミラ」序曲
ハチャトゥリアン(ランバル編): フルート協奏曲
チャイコフスキー: バレエ音楽「白鳥の湖」(抜粋)

助成：平成29年度文化庁
劇場・音楽堂等活性化事業
(共催：福井テレビ)



フルート：エマニュエル・バユ



指揮：トゥガン・ソヒエフ

聴きどころ満載の
オールロシアン・プログラムの
今年度最後の海外オーケストラ公演は、フランスの楽団によるオール・ロシアン・プログラム。フランスと指揮者ソヒエフの故国であるロシアとの関係については、前号の記事や前ページのソヒエフ・インタビューをご覧ください。ここでは演奏される曲の聴きどころをご紹介します。

ハチャトゥリアンのフルート協奏曲は、名手バユをソリストに迎えて。もともとはヴァイオリン協奏曲で、フルートの巨匠ランバルがフルート用に編曲したものです。そもそもヴァイオリンからフルートへの移行は難しく、超絶技巧を要する曲として知られていますが、ソヒエフによれば、「ランバルは、この曲が実はフルートに向いているということを知っていました。さらに、バユが演奏すると、これが元はヴァイオリンの曲？というぐらい自然に聴こえます」とのこと。

ソヒエフ自身の抜粋によるチャイコフスキーのバレエ組曲

「白鳥の湖」は注目の一曲です。バレエとして上演されると観客はどうしても踊りに気をとられてしまうので、楽曲としての素晴らしさを聴いてもらいたい。この抜粋版を考案したそうで、約40分にとどめられています。

「踊りがなくても物語を想像してもらえように構成し

ました。もともとの曲が三次元的な広がりを持っているので、むしろ、踊りが無いことで聴く人が自由に物語を想像し描けるのではないのでしょうか」とソヒエフ。ハッピーなのか悲劇的なのか、解釈が分かれる結末についても、聴く人の想像力にゆだねたいと語ってくれました。



トウールズ・キャピトル国立管弦楽団

**伸びざかりです！
ジュニア弦楽アンサンブル**

9月に開かれた「ハーモニホールふくい」開館20周年記念公演「越のルビー音楽祭スペシャル」の第一部では、子どもたちの弦楽アンサンブルの競演が行われました。その最後を飾ったのが、福井ジュニア弦楽アンサンブル。「ハーモニホールふくい」で開講されているセミナーの受講者たちによる楽団です。あの舞台で初めて彼らの演奏を耳にしたという方もいらっしゃると思いますが、今回は彼らが主役のコンサートです。

セミナーは、県内の若い弦楽器奏者たちにアンサンブルの楽しさを知ってもらおうと、2006年から始まったもの。小学生から大学生まで幅広い年齢層の子どもたちが参加しています。毎年、新たに参加してくる子もいます。が、継続しているメンバーも多く、楽団のレベルは年々向上しています。

毎年、春から約10カ月にわたってプロの演奏家や指揮者による指導を受け、その成果を発表する集大成のステージが、この「音楽の森」コンサートです。

演奏会に向けて子どもたちは飛躍的に成長します。そして実際にお客様の前で演奏すること、さらに伸びるのです。休日のひとつ、弦



「ジュニアが輝く！『音楽の森』コンサート2017」から



平成28年度 福井県新人演奏会から

**新しい才能と出逢えるかも！
公開オーディションにも注目**

恒例の福井県新人演奏会、ここから巣立ち、国内外で活躍している演奏家は数えきれません。「ハーモニホールふくい」のステージでおなじみの顔ぶれも多く、将来、「彼（または彼女）のデビューステージ、聴いていたんですよ」と、ちよつと自慢できるかもしれません。

演奏会に先だって、2月12日（月・休）に行われるのが出演者選考のためのオーディションです。ピアノ・声楽・器楽・作曲の4部門で、参加資格は、福井県在住か出身、または県内の学校に在学経験がある18歳から30歳。入場無料の公開オーディションなので、ここから本番まで、新鋭誕生を見届けようというファンの方もおられます。音楽の道を志す人たちにもお勧めです。

2018.3/21 (水・祝)

協賛：福井ケーブルテレビ株式会社
さかいケーブルテレビ株式会社

**ジュニアが輝く！
“音楽の森”コンサート2018**

- 小ホール
- 開場/14:15 開演/15:00
- 全席自由:500円
- 3歳~高校生・車いす席:100円
- 発売日/協 1/23 友 1/24 協友 1/25
1/27 友 1/28

曲 ヴィヴァルディ弦楽のための協奏曲 イ長調 RV.160
メンデルスゾーン弦楽のための交響曲 第1番

（協力：福井水仙ロケタークラブ）



指揮：南出信一

2018.3/18 (日)

協賛：おかげさまで設立20周年 (公財) げんてんふれあい福井財団

**平成29年度
福井県新人演奏会**

- 小ホール
- 開場/13:15 開演/14:00
- 全席自由:500円 [学生・車いす席割引なし]
- 発売日/協 1/23 友 1/24 協友 1/25
1/27 友 1/28

曲 オーディション合格者 (ピアノ、声楽、器楽、作曲の各部門)

2月12日(月・休) 公開オーディション 参加者募集
【申込締切】1月10日(水) 必着
※募集要項・申込書をご希望の方は、ハーモニホールふくい (TEL:0776-38-8288)までお問い合わせください。ホームページからダウンロードもできます。
【審査員】ピアノ部門：油 真美子、堀江真理子
声楽部門：川島幸子、晴 雅彦
器楽部門：「アンサンブル・ノマド」から2名
作曲部門：笠松泰洋

2018.2/25 (日)

協賛：福井トヨタ

**東京チェロアンサンブル
福井公演
～世界を旅するTCE～**

- 小ホール
- 開場/14:15 開演/15:00
- 全席指定:3,000円 車いす席:2,400円
- 小~大学生:半額
- 発売中

曲 クレンゲル：讃歌 op.57
ヴィラロボス：
ブラジル風パッサ 第5番から「アリア」(ソロ:荒井結子)
寺嶋陸也：
ディヴェルティメント 10台のチェロのための(世界初演)



東京チェロアンサンブル



荒井結子 清水詩織 高木慶太



中実穂 新倉 瞳 坂 沙也香



三宅依子 宮坂拓志 宮田 大 横山 桂

10人で追求する
チェロの魅力と可能性

アンサンブルでは低音部担当がメインですが、時にはメロディを奏で、オールマイティな表現力を持つ楽器として人気があるチェロ。チェロだけでアンサンブルを組むのは、チェリストにとって、とても魅力的なことなのかもしれません。

東京チェロアンサンブルは、同じ音楽大学のチェロ科の仲

間が、大学で行ったアンサンブルを卒業後も続けたいと結成したものです。2018年に10周年を迎えます。プログラムは、毎回メンバー内で「選曲し隊！」というチームを組んで考えているそうで、今回は、最初に「世界を旅するTCE」というタイトルが出て、そこから様々な国の音楽を選曲していったそうです。どんな曲を、何台のチェロで、そしてどんなアレンジで聴かせてくれるのか、ご期待ください。

チェロには無限大の可能性があります

東京チェロアンサンブルのリーダーである三宅依子氏に、アンサンブルの魅力や福井公演について聞きました。

Q チェロ10人のアンサンブルの魅力は？

A 結成のきっかけのひとつが、チェロというとても音域の広い楽器だけのアンサンブルに、無限の可能性を感じたことでした。生まれた場所も、聴いてきた音楽も違う、そんな10人が集まることにより、様々なアイディアや音色が出てくる。ところがこの10人の魅力だと思います。

Q チェロだけのアンサンブルということ、アレンジの苦労もあると思いますが？

A ここ数年は、桐朋学園の後輩でチェリストとアレンジジャーを兼任している小林幸太郎氏に全てのアレンジを任せており、歌曲からオーケストラ曲まで魔法のような譜面で仕上がってきます。超絶技巧が盛り

Q 福井公演の聴きどころは？

A なんといっても福井県が生んだスター荒井結子がソロを務めるブラジル風パッサ第5番のアリアです。年々凄まじい成長を遂げている荒井の素晴らしい音色を皆さまにお聞きいただければと思います。

りだくさんの譜面を「皆さんにしか演奏できないと思います」と渡されるので、弾く方は大変ですが、幅広い音域でバランスよく書いてくれることに感謝しています。私たち東京チェロアンサンブルが求めている「聴いても見ても楽しめるチェロアンサンブル」を叶えてくれるスーパーアレンジジャーです。だから本当に苦労しているのは、先輩に好き勝手要求され、それに応えてくれている小林氏です(笑)。

平成29年度 미래의音楽人材育成事業「ハーモニーアカデミー」ニュース

「ハーモニーアカデミー2017」は、楽譜を読むために必要な音楽の基礎力を高める【音楽基礎講座】や、本県ゆかりの越のルビーアーティストが未来の音楽家たちのために贈る【Ruby Café】、「ハーモニーホールふくい」の主催公演を無料で鑑賞できる【主催公演無料招待】などからなる中高生のためのアカデミーです。

10月から開催している【音楽基礎講座】、12月と3月に開催予定の【Ruby Café】は、一般の方も見学や鑑賞は自由です。お気軽にお立ち寄りください。

音楽基礎講座(今後の開講日程)

12/23(土)、1/13(土)、1/27(土)、
2/10(土)、2/24(土)、3/10(土)

時間/15:00~
(上級、初級、中級の順に開催/各90分)

会場/福井市地域交流プラザ(AOSSA 6階)



音楽基礎講座は目的やレベルに応じ3つのコースからなる。写真は音楽大学や音楽高校への進学を目指す上級コースの様子

ルビーカフェ Ruby Café~生演奏で学ぶクラシック音楽講座

時間/14:00~15:30 会場/ハーモニーホールふくい練習室

〈第1回〉2017.12/25(月)

〈第2回〉2018.3/4(日)

【テーマ】

音楽家を志す人たちに今、私が伝えたいこと

【テーマ】

音楽をつづけていくということ



【出演者】
川村文雄
(ピアノ)



【出演者】
勝倉小百合
(メゾソプラノ)
竹沢友里
(ピアノ)

※入場整理券は12月上旬から配布予定です。(定員各100名、先着順)

ルビーセレクション Ruby Selection vol.2 ~ワンコイン・コンサート~のお知らせ

福井ゆかりのアーティストたちが、選りすぐりの珠玉の作品をお届けするコンサート。第2回は、大阪と福井、それぞれを拠点に活躍するフルーティスト4人が出演。「難まつり」の日に相応しくエレガントな音色、そしてヴァリエティ豊かなプログラムをお楽しみください。

2018年3月3日(土) ハーモニーホールふくい 小ホール 18:45開場 19:30開演(休憩なし約60分間演奏) チケット発売中

【出演】

木下園子(フルート)、佐野里穂(フルート)
遠川なつみ(フルート)、三屋 風(フルート)

【曲目】

ドビュッシー: 2つのアラベスク
シュナイダー: プロヴァンス風組曲
村松 崇 継: 生命の奇跡、彼方の光
ミュージカル「レ・ミゼラブル」から「夢やぶれて」ほか



木下園子 佐野里穂 遠川なつみ 三屋 風



稲山幹夫さん・久子さん
(大野市)

吉村壽翁さん・弘美さん
(福井市)

すごく楽しみにしていました。幅広いジャンルのアレンジも、流れる様な感じとはまた違って、元気ができました。私たち世代は盛り上がりましたね。楽しかった。

華麗なサウンドがよみがえる ポール・モーリア リメンバー・コンサート

2017年10月18日(水) 開催

カーテン
コール

懐かしい曲が多く、遠い昔を思い起こしました。いつもながら素敵なホールで、音が心地よく響いてきました。また癒されにきたいと思っています。

● 迫力があり、どの曲もリズムをとりながら楽しめました。生の演奏が聴けて幸せです。一人ひとりの演奏が輝いていて素敵でした。

● 若い頃から大好きでした。全部良かった。寿命が延びました！

● 酔いしれそうです。仕事帰りですが、とても癒されました。

(30代/女性)
(70代/女性)
(50代/女性)



「エーゲ海の真珠」、「恋はみずいろ」など、懐かしの名曲がズラリ並ぶプログラムで観客を魅了した、ジャン・ジャック・ジュスタフレ・グラント・オーケストラ

ハーモニーホールふくい コンサート情報 2018.1.2.3

※ 部は、当ホールの自主公演でP.5~P.11に見どころなどが紹介されています。
(2/12、3/3、3/18、3/21の公演を除き、小学生から大学生まで対象)
※掲載内容は都合により変更される場合がありますので、予めご了承ください。
※チケットに関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

2月

3 第31回 福井県 ヴォーカルアンサンブルコンテスト

●大ホール ●9:45開演
●全席自由:500円
◎福井市明道中学校 井上
☎0776-20-5126

加藤智美ピアノ教室 発表会

●小ホール ●13:00開演
●無料(関係者のみ)
◎加藤智美ピアノ教室
☎0778-51-2645

4 第31回 福井県 ヴォーカルアンサンブルコンテスト

●大ホール ●9:45開演
●全席自由:500円
◎福井市明道中学校 井上
☎0776-20-5126

加藤俊裕ピアノリサイタル'18 ~ピアノソロと室内楽のひととき~

●小ホール ●14:00開演
●一般:1,500円 大学生以下:1,000円
◎加藤 toshirokato0504@gmail.com

9 アンサンブル・ノマドが贈る 室内楽の楽しみ ~音楽の中の生活~

●小ホール ●19:00開演
●全席指定:3,000円
●車いす席:2,400円
◎ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

11 第41回 北陸アンサンブルコンテスト

(日・祝) ●大ホール ●9:00開演
●全席自由:1,300円
◎北陸高等学校 明石
☎0776-23-0321

12 [平成29年度 福井県新人演奏会] [若い芽コンサート2018] [越のルビーアーティストバンク] 公開オーディション&エキシビジョン・ステージ

●小ホール ●10:00開始(予定)
●無料(整理券不要)
◎[公財]福井県文化振興事業団
☎0776-38-8288

17 平成29年度 認定こども園 梅園幼稚園 生活発表会

●小ホール ●11:00/14:30開演
●無料(関係者のみ)
◎認定こども園 梅園幼稚園
☎0776-38-5811

1月

8 ニューイヤーコンサート2018 シルク・ドゥ・ラ・シンフォニー

(月・祝) ●大ホール ●15:00開演
●SS席:10,000円 S席:8,000円
●A席:6,000円 車いす席:6,000円
※チケットは完売しました
◎ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

13 第31回 福井地区 吹奏楽アンサンブルコンテスト

(土) ●大ホール ●10:00開演
●無料(関係者のみ)
◎福井市光陽中学校 高橋
☎0776-22-8828

14 第31回 福井地区 吹奏楽アンサンブルコンテスト

(日) ●大ホール ●10:00開演
●無料(関係者のみ)
◎福井市光陽中学校 高橋
☎0776-22-8828

新春唄くらべ

●小ホール ●11:00開演
●無料(要整理券)
◎歌の達人会 山形
☎090-8966-2244

27 第51回 福井県 吹奏楽アンサンブルコンテスト

(土) ●大ホール ●12:30開演
●全席自由:1,000円
◎福井県立鯖江高等学校 栗田
☎0778-51-0001

2018 カワイうたのコンクール 2018 カワイピアノコンクール

●小ホール ●10:30開始
●無料(関係者のみ)
◎カワイ音楽器製作所 福井店
☎0776-23-6327

28 第51回 福井県 吹奏楽アンサンブルコンテスト

(日) ●大ホール ●10:00開演
●全席自由:1,000円
◎福井県立鯖江高等学校 栗田
☎0778-51-0001

2018 カワイこどもコンクール

●小ホール ●10:30開始
●無料(関係者のみ)
◎カワイ音楽器製作所 福井店
☎0776-23-6327

13 日下部求 テノールリサイタル

●大ホール ●14:00開演
●無料
◎日下部求テノールリサイタル実行委員会 山道
☎090-1637-4287

16 トウガン・ソヒエ指揮 トウローズ・キャピトル国立管弦楽団

(金) フルート・エマニュエル・バユ
●大ホール ●19:00開演
●S席:12,000円 A席:10,000円
●B席:8,000円 バックシート:6,000円
●車いす席:10,000円
◎ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

17 BRUSH UP

(土) ●大ホール ●18:00開演
●無料(関係者のみ)
◎トウローズ・アーティスト
☎0776-27-1606

18 第8回 ベビー&キッズフィットネス研究所 ダンス発表会 2018

(日) ●大ホール ●10:00/15:00開演
●無料(関係者のみ)
◎トウローズ・アーティスト
☎0776-27-1606

平成29年度 福井県新人演奏会

●小ホール ●14:00開演
●全席自由:500円
◎ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

21 ジュニアが輝く! "音楽の森"コンサート 2018

(水・祝) ●小ホール ●15:00開演
●全席自由:500円
●3歳~高校生・車いす席:100円
◎ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

24 ぐるーぶ・ドルチェ ピアノ発表会

(土) ●小ホール ●13:00開演
●無料(関係者のみ)
◎ぐるーぶ・ドルチェ 大久保
☎0776-21-6413

25 福井県音楽会 第11回 雅楽公演

(日) ●大ホール ●13:00開演
●全席自由:1,000円
◎福井県音楽会 大塚
☎0778-22-1918

ヴィオレッタの会 ピアノ発表会

●小ホール ●10:15/13:45開演
●無料(関係者のみ)

28 羽水高等学校 吹奏楽部・合唱部・邦楽部 第28回 定期演奏会

(水) ●大ホール ●18:00開演
●全席自由:300円
◎福井県立羽水高等学校
☎0776-36-1678

31 ピアノ発表会

(土) ●小ホール ●13:00/17:00開演
●無料(関係者のみ)
◎フレンドピアノ 山田
☎0778-52-9282

18 ふくい県民総合文化祭 第12回 福井県 合唱ふれあいフェスティバル

(日) ●大ホール ●13:00開演
●全席自由:1,000円
◎福井県合唱連盟 大塚
☎0778-51-5856

25 東京チェロアンサンブル 福井公演 ~世界を旅するTCE~

(日) ●小ホール ●15:00開演
●全席指定:3,000円
●車いす席:2,400円
◎ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

28 トリオ関東 CD発売記念コンサートツアー 福井公演

(水) ●小ホール ●19:00開演
●一般:3,000円 学生:2,000円
◎トリオ関東
☎060-1964-8966

3月

3 リトル・コンサート

(土) ●小ホール ●13:00開演
●無料(関係者のみ)
◎小音 ☎0776-35-1359

ルビー・セレクション vol.2 ~ワンコイン・コンサート~

●小ホール ●19:30開演
●全席自由:500円
●小~高校生・車いす席:100円
◎ハーモニーホールふくいチケットセンター
☎0776-38-8282

4 第24回 ビティナ・ピアノコンペティション 入賞者コンサート

(日) ●小ホール ●13:00開演
●全席自由:800円
◎ビティナ福井支部 徳岡
☎0776-24-1773

10 松木屋 ヤマハ音楽教室 ジュニア科発表会

(土) ●大ホール ●10:00開演
●無料(関係者のみ)
◎松木屋 ☎0776-52-3060

福井大学音楽教育専攻生による 平成29年度 卒業記念演奏会

●小ホール ●14:00開演
●無料(要整理券)
◎協同 ☎080-3749-2741

11 松木屋 ヤマハ音楽教室 ジュニア科発表会

(日) ●大ホール ●10:00開演
●無料(関係者のみ)
◎松木屋 ☎0776-52-3060

第6回 NPO法人 ふくい子どものための音楽教室 演奏コース発表会

●小ホール ●9:45開演
●無料(関係者のみ)
◎NPO法人 ふくい子どものための音楽教室
☎0776-97-6833

葵亭 真月 社会人落語家「落語 月の会」代表 福井市

一人ですべてを表現する落語の
カッコよさに今も喜びれています

葵亭 真月
プロフィール

1985年福井市生まれ。関東で「バイトとライブ通いに明け暮れる」学生生活を送った後、帰郷して就職。2011年、県内のアマチュア落語サークル「ふく福落語会」に参加。2014年から1年間、福井駅前常設落語小屋「きたまえ亭」の運営・出演に関わる。2015年、県内のアマチュア落語家仲間3人とともに「落語 月の会」を創立、代表になる。



「信じてもらえないと思うんですけど、ある日、自販機で缶コーヒーがガチャンと出てきた瞬間に、突然「落語をやろう」と思ったんです」
昔から作文など表現することとは好きでしたが、落語をきちんと聴いたことはなかったそうです。
「でも、一人ですべてを表現する落語はカッコいいと思っていました」
それから県内の落語会に足を運んだり落語のDVDを集めたりし始め、アマチュア落語家の集まりにも参加。次第に

気の合う落語仲間も増えて、2年前、仲間とともに「落語 月の会」を創立。「缶コーヒー」から5年後のことでした。現在8人で活動しています。
現在は、「月の会」が中心になって開く落語会や県内外のイベントなどで、週末はほぼ高座に上がります。平日は会社で務めるサラリーマンなので、稽古は主に片道40分の通勤のクルマの中のこと。
「運転中はネタを喋っているか聴いているかです。だいたいその週末にやるネタを稽古してらんで、週末に落語会がないとベースが狂って体調まで崩しちゃいます」
場数を踏んで腕を上げたのか、今年、社会人落語日本一決定戦で3位入賞。大会には6回目のエントリーで、昨年初めて10人で競う決勝に残り、そして今年の快挙でした。ネタは古典の「たけのこ」。

「運転中はネタを喋っているか聴いているかです。だいたいその週末にやるネタを稽古してらんで、週末に落語会がないとベースが狂って体調まで崩しちゃいます」
場数を踏んで腕を上げたのか、今年、社会人落語日本一決定戦で3位入賞。大会には6回目のエントリーで、昨年初めて10人で競う決勝に残り、そして今年の快挙でした。ネタは古典の「たけのこ」。

- 出演情報
- 12/23 「落語 月の会 in 福井北の庄クラシックス 其の七〜感謝の追加公演」 福井北の庄クラシックス (福井市)
 - 1/6、2/10 「まちなか落語会」 響のホール パフォーミングBOX(福井市)



「落語 月の会」が中心になって毎月開催している「まちなか落語会」(福井テレビ主催)。11/4の高座では古典「権助魚」を熟演



「福井北の庄クラシックス」での落語会が終了後、「落語 月の会」の仲間と(左から3人目はお客様)



10月に大阪で行われた「第9回社会人落語日本一決定戦」で3位入賞

福井の手しごと

越前鳥の子紙 越前市

国の重文に登録された
「紙王」と讃えられた和紙



越前鳥の子紙と原料の雁皮(左)。同じく和紙の原料となるコウゾなどに比べて繊維が細かく光沢のある仕上がりと。古くから写経・経本用に多く使われてきた。小筆でかな文字を書くのに適した仮名料紙としても人気がある



「越前生漉鳥の子紙保存会」の活動は、生産技術の保存と後継者の技術講習が主。越前和紙の里の「卯立の工芸館」を拠点に、8人の正会員が11人の準会員10人の研修生を対象に技術講習会を行っている

越前生漉鳥の子紙保存会
住所/越前市大滝町11-11
(福井県和紙工業協同組合内)
TEL/0778-43-0875

デリケートな技を伝承
耐久性にすぐれ美しい光沢を持つ越前鳥の子紙。越前市五箇地区で古来から生産され、江戸時代の文獻では「紙の最たるもの」「紙王」と讃えられている最高級の和紙です。
その伝統的製法を守り伝えようと、2015年に設立されたのが「越前生漉鳥の子紙保存会」です。「生漉」は混ぜもの

なしで漉くこと。鳥の子紙の場合、原料が雁皮100%であることを意味します。すべての工程がデリケートで、かつ高い技術が要求される生漉きにこだわる理由は、「継承するに出来るだけ高いレベルの技術を」という思いからです」と保存会長の柳瀬晴夫さん。その技術は今年10月、国の重要無形文化財に登録されました。

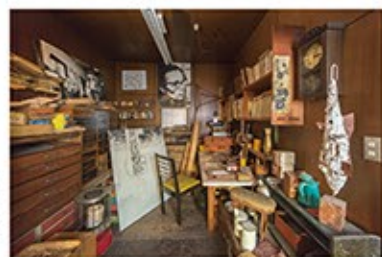
逸品拝見

三上誠資料館 福井市

日本画の新しい表現を
模索し続けた画家の最晩年作



「機構の生理」(シリーズの1作)1970~71頃。三上は従来の日本画に飽き足らず、社会性・思想を表現しようとした。本作は、若い頃から描いていたモチーフも取り入れた集大成的な作品。資料館は本館と第2展示室があり、本作品は第2展示室に展示



本館には、近くにあった三上のアトリエを再現。備品や床板はそのまま使用している。現在、本館はリニューアル準備中(生誕100年の2019年オープン予定)

住所/福井市松本1-1-13
電話/090-1630-8672(嶋田)
観覧希望者は電話予約をお願いします
入館無料

生き方を問われる作品
三上誠(1919~72)は福井市出身の日本画家です。京都でパリアリアル美術協会を設立するなど、日本画の新しい表現を模索しながら活動していました。33歳で結核に罹り帰郷。以後は福井で制作を続けました。没後、大作は福井県立美術館に寄贈されましたが、小品やデッサンなどを展

示するために実弟・嶋田正氏が資料館を開設しました。作風の変遷がわかるように各時代の象徴的な作品を常設展示しており、「機構の生理」は最晩年のシリーズの1作です。「死ぬまで模索を続けた三上の作品には、お前は生き方方ていいの?という問いを常に突きつけられる思いがします」と二代目館長の嶋田正博さん。

◎県・市町公立施設から情報提供のあった催し物。および当該団体名義後援の催し物を掲載しています。(17.12月～18.3月に開催予定分) ◎催し物に関するお問い合わせは、各主催者までお願いします。

1/20(土)～3/18(日)

福井県ふるさと文学館
国立公文書館所蔵資料展(仮)
●平日 9:00～19:00 / 土日祝 9:00～18:00
●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

1/20(土)～3/25(日)

福井県ふるさと文学館
冬季企画展
明治維新150年 近代文学の夜明け展
●平日 9:00～19:00 / 土日祝 9:00～18:00
●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

1/20(土)～3/4(日)

金津創作の森 アートコア ミュージアム-1 他
初代館長針生一郎
没後7周年記念
金津創作の森 館蔵品展
●10:00～17:00
●一般300円、65歳以上・障がい者150円、
障がい者の介護者(当該障がい者1人につき1人)・
高校生以下・無料
(公財)金津創作の森財団 ☎0776-73-7800

1/20(土)、2/18(日)、3/18(日)

福井県立若狭図書館学習センター 研修室 他
ウェルカム子ども企画
●10:30～12:00
●無料
福井県立若狭図書館学習センター
☎0770-52-2705

1/20(土)

福井市立桜木図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい
●11:00～11:30
●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

1/20(土)

福井県立若狭図書館学習センター 講堂
ふるさと未来講座「地域づくり」
「田園回帰1%戦略
～地元を創り直す時代」
●13:30～15:00
●無料
福井県立若狭図書館学習センター
☎0770-52-2705

1/20(土)

福井市立みどり図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい
●14:00～14:30
●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

1/21(日)

福井県立恐竜博物館 研修室
博物館セミナー
「地球と生命の物語①」
恐竜が生きた時代の植物たち
～ジュラ紀の植物化石をみよう～
●13:00～14:30
●無料
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001

1/25(木)

福井県生活学習館 3階 映像ホール
ふるさと未来講座「経済・産業」
「衣料から医療へ」下町ロケット2～
「リアル」ガウディ計画～への挑戦
●10:00～11:30
●無料
福井ライフアカデミー本部
(事務局 福井県生涯学習センター)
☎0776-41-4206

12/22(金)～2/21(木)

福井県ふるさと文学館
プロローグゾーン展示
地域に根ざした文学
～総合・児童文学～
●平日 9:00～19:00 / 土日祝 9:00～18:00
●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

12/22(金)～3/21(水・祝)

福井県ふるさと文学館
プロローグゾーン展示
ゆかり作家と鉄道(仮)
●平日 9:00～19:00 / 土日祝 9:00～18:00
●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

1/6(土)、2/3(土)、3/3(土)

福井市立清水図書館
こどもえいが会
●14:00～
●無料
福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820

1月(毎週土曜日)

福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●15:00～15:30 ●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

1月(毎週日曜日)

福井市立桜木図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30 ●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530

1月(1/21を除く毎週日曜日)

福井市立みどり図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30 ●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

1月～3月(毎月第2・第4木曜日)

福井市立みどり図書館
わらべうたとえほんを楽しむ
てんてんくらぶ
●11:00～11:30 ●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859

1/13(土)

福井市立図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい
●11:00～11:30
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

1月(1/6を除く毎週土曜日)

福井市立清水図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30
●無料
福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820

1/14(日)

福井県立恐竜博物館 実習室
恐竜ふれあい教室
「親子で恐竜パズルをつくろう！」
●13:00～15:00
●無料
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001

1/14(日)

福井市立図書館
うららの福井むかしばなし
●14:00～14:45
●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

2/18(日)

福井県立若狭歴史博物館 講堂
わかばく講座
「古文書の花押と家印」
●13:30～15:00
●聴講無料
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

3/1(木)～5/22(火)

福井県立歴史博物館 エントランスギャラリー
写真展「ふくいの近代化遺産」
●9:00～17:00
●一般100円、高校生以下・70歳以上・無料、
20名以上の団体80円
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

3/4(日)

敦賀市立博物館 3階 講堂
第15回吉継カフェ
「大吉継ヒーロー伝説」
●9:00～17:00
●午前部 10:30～12:00 / 午後部 13:30～15:00
●500円
敦賀市立博物館 ☎0776-25-7033

3/18(日)

福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館
キッズミュージアム
「バックヤードツアー」(全2回)
●10:00～12:00 / 13:00～15:00
●無料 ※付添の保護者100円
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館
☎0776-41-2301

3/18(日)

福井県立若狭歴史博物館 講堂
わかばく講座
「若狭の民俗と能文化」
●13:30～15:00
●聴講無料
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

3/24(土)～5/6(日)

福井市立郷土歴史博物館 企画展示室
春季特別展
「江戸・京・大坂と城下町福井」
●9:00～19:00
●一般700円、高校・大学生500円
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

3/24(土)～5/20(日)

福井市立郷土歴史博物館 松平家史料展示室
企画展
「あなたの知らない中根雪江」
●9:00～19:00
●210円
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

その他

開催中～2/21(水)

福井県ふるさと文学館
プロローグゾーン展示
かに!カニ!蟹!
●平日 9:00～19:00 / 土日祝 9:00～18:00
●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866

12/16(土)～2/28(水)

福井県立若狭歴史博物館 企画展示室
企画展
「むかしの道具～くらしとしごと～」
●9:00～17:00(入館は16:30まで)
●一般・大学生300円、高校生以下・満70歳以上
の方・障害者手帳等をお持ちの方・無料
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

歴史

History

12/1(金)～3/1(木)

福井市橋本町記念文学館
新収蔵品展 発見! 曙覧の書
●9:00～17:15(入館は16:45まで)
●100円、中学生以下・70歳以上・障がい者手帳を
お持ちの方・無料
福井市橋本町記念文学館
☎0776-35-1110

12/12(火)～2/12(月・休)

福井県立若狭歴史博物館 エントランス
壁新聞
「ふるさとの歴史と文化、
おすすめスポット」作品展
●9:00～17:00(入館は16:30まで)
●無料
福井県立若狭歴史博物館
☎0770-56-0525

12/14(木)～2/27(火)

福井県立歴史博物館 エントランスギャラリー
ギャラリー展
「干支の郷土玩具とレトロ年賀状」
●9:00～17:00
●一般100円、高校生以下・70歳以上・無料、
20名以上の団体80円
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

1/3(水)～2/27(火)

福井県立歴史博物館 特別展示室
企画展「ふくいの子供のお祝い」
●9:00～17:00
●一般100円、高校生以下・70歳以上・無料、
20名以上の団体80円
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

1/18(木)～1/24(水)

敦賀市立博物館 2階 展示室
西町綱引き古衣装展示
●10:00～17:00
●300円、高校生以下・無料
敦賀市立博物館 ☎0770-25-7033

1/20(土)

福井県立歴史博物館 研修室
ふくい歴史博講座
「越前・加賀の小型石造狛犬(仮)」
●14:00～15:30
●無料
福井県立歴史博物館 ☎0776-22-4675

2/2(金)～3/14(水)

敦賀市立博物館 2階 展示室
鉄道資料展
～井上篤氏寄贈資料を中心に～
●10:00～17:00
●300円、高校生以下・無料
敦賀市立博物館 ☎0770-25-7033

2/3(土)～3/11(日)

福井県立若狭歴史博物館 企画展示室
テーマ展「お水送り」
●9:00～17:00(入館は16:30まで)
●一般・大学生300円、高校生以下・満70歳以上
の方・障害者手帳等をお持ちの方・無料
福井県立若狭歴史博物館 ☎0770-56-0525

2/4(日)

福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館
ふるさとの日公開講座
「一乗谷朝倉氏の遺跡の実像」
●14:00～15:30
●無料
福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館
☎0776-41-2301

3/4(日)

越前市いまだて芸術館
スーザを吹こう! Vol.4
●14:00開演
●小学生～大人500円(当日600円)
越前市いまだて芸術館 ☎0778-42-2700

3/11(日)

敦賀市民文化センター 大ホール
Jelly Beans
スプリングステージ2018
●12:30開演 ●無料
NPO法人JellyBeans ☎0770-47-5688

3/11(日)

パレア若狭 音楽ホール
執行恒宏&今川裕代
未来を育てるアンサンブルコンサート
●15:00開演
●全席指定 / 一般1,500円、大学生以下500円
パレア若狭チケットカウンター ☎0770-62-2506

3/18(日)

福井県民ホール
40th スプリング夢コンサート
にしむら音楽教室 ☎0776-54-8380

3/27(火)

福井県民ホール
第36回
福井商業高校定期演奏会
(吹奏楽部・箏曲部)
●時間未定 ●無料
福井商業高等学校 ☎0776-24-5180

演劇・演芸

Theatrical&Entertainment

2/4(日)

越前市文化センター 小ホール
第68回文化センター寄席
上方落語会
●14:00開演
●全席自由 / 一般1,500円、
越前市文化センター ☎0778-23-5057

3/10(土)、3/11(日)

坂井市みくに市民センター みくに未来ホール
坂井市みくに市民センター
開館記念
演劇公演「三國演天保異聞」
●10日 19:00開演 / 11日 14:00開演
●全席自由 / 一般1,500円、高校生以下1,000円
(公財)坂井市文化振興事業団
坂井市みくに市民センター
みくに未来ホール ☎0776-82-7200

3/21(水・祝)

越前市いまだて芸術館
三遊亭円楽 独演会
●14:00開演
●全席指定 / 前売3,300円(当日3,800円)、
越前市いまだて芸術館 ☎0778-42-2700

3/24(土)

美浜町生涯学習センター なびあすホール
おかげさまで開館5周年
なびあす寄席
林家たい平・林家三平 二人会
●14:00開演
●全席指定 / 一般3,000円、ペア券5,000円
美浜町生涯学習センターなびあす
☎0770-32-1212

3/24(土)～5/6(日)

福井市立郷土歴史博物館 館蔵品ギャラリー
端午の節句～鑑着初～
●9:00～19:00 ●210円
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

音楽・舞踊

Music&Dance

1/21(日)

ハートピア春江 ハートピアホール
WINTER ACO LIVE 2018
●13:30開演 ●全席自由 / 一般500円
(公財)坂井市文化振興事業団
ハートピア春江 ☎0776-51-8800

1/28(日)

坂井市みくに市民センター みくに未来ホール
音楽の絵本コンサート
●14:00開演
●全席指定 / 一般2,000円、
高校生以下1,000円、3歳未満路上鑑賞無料
(公財)坂井市文化振興事業団
坂井市みくに市民センター
みくに未来ホール ☎0776-82-7200

1/28(日)

敦賀市民文化センター 大ホール
第21回 パレエ発表会
●14:30開演 ●無料
さみどりパレエクラブ ☎0770-21-0002

2/3(土)

越前市いまだて芸術館
宝くじ文化公演
森山良子 コンサートツアー2017～2018
五十一番目の星に向かって
～Sing My Life アコースティックヴァージョン
●16:00開演
●全席指定 / 前売2,500円(当日3,000円)
※宝くじの抽籤により、特別料金になっています
越前市いまだて芸術館 ☎0778-42-2700

2/12(月・休)

美浜町生涯学習センター なびあすホール
ポルタDe♪ファツィオリ
ちょっと気軽にコンサート
「ファイナルコンサート」
●14:00開演 ●全席自由 / 料未定
美浜町生涯学習センターなびあす
☎0770-32-1212

2/17(土)、2/18(日)

福井県児童科学館 スペースシアター
大人のためのプラネタリウム
宇宙のときめき～喜びの光～
心あたたまるフルート・オカリナ&
ピアノコンサート
●17:00開演
●全席自由 / 大人500円、中高生250円
福井県児童科学館 ☎0776-51-8000

2/25(日)

小浜市文化会館 大ホール
それいけ音楽会&
若狭ウインドアンサンブル
定期演奏会
●14:00開演 ●無料
小浜市文化会館 ☎0770-53-9700

2/25(日)

福井県民ホール
第49回仁愛女子高等学校
マーチングバンド部 定期演奏会
●時間未定 ●500円
仁愛女子高等学校 ☎0776-24-0493

2/17(土)～3/25(日)

福井市美術館 企画展示室
「エドワード・ゴッリーの
優雅な秘密」展
●9:00～17:15(初日は10:00開場)
●一般800円、高校生500円、
小学生200円
福井市美術館 ☎0776-33-2990

3/3(土)～3/11(日)

鯖江市まなべの館 展示ホール1・2
第24回玲風会日本画展
●9:00～17:00(最終日は16:00まで)
●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

工芸・写真

Craft&Photograph

開催中～1/21(日)

福井市立郷土歴史博物館 松平家史料展示室
企画展
「日本美術を解剖!
節句～しつらいと装い～」
●9:00～17:00
●210円
福井市立郷土歴史博物館
☎0776-21-0489

12/6(水)～2/4(日)

福井市立郷土歴史博物館 館蔵品ギャラリー
新春を寿ぐ祝飾り
●9:00～17:00
●210円
福井市立郷土歴史博物館
☎0776-21-0489

12/16(土)～2/26(月)

福井市愛宕坂茶道美術館 2階 企画展示室
企画展「禅僧の書画」
●9:00～17:15(入館は16:45まで)
●100円、中学生以下・70歳以上・障がい者手帳を
お持ちの方・無料
福井市愛宕坂茶道美術館 ☎0776-33-3933

1/4(木)～2/28(水)

敦賀市立博物館 3階 展示室
刀剣資料公開展
●10:00～17:00
●300円、高校生以下・無料
敦賀市立博物館 ☎0770-25-7033

2/7(水)～3/21(水・祝)

福井市立郷土歴史博物館 館蔵品ギャラリー
美しき和紙
●9:00～17:00 ※3/1から19:00閉館
●210円
福井市立郷土歴史博物館
☎0776-21-0489

2/9(金)～3/11(日)

越前市武生公会堂記念館 展示室2
館蔵品展「なつかしのあそび展
～一回のおもちゃ・回すあそび～」
●10:00～18:00(入館は17:30まで)
●無料
越前市武生公会堂記念館
☎0778-21-3900

3/17(土)～3/25(日)

金津創作の森 アートコア ミュージアム-2、ホワイエ
第10回
陶芸教室・ガラス講座・
ろう染めクラブ作品展
●10:00～17:00
●無料
(公財)金津創作の森財団
☎0776-73-7800

絵画・書道

Art&Calligraphy

12/8(金)～3/11(日)

福井県立美術館
スタジオジブリ・レイアウト展
●9:30～17:00
●一般1,400円、高校生800円、
中・小学生500円
福井県立美術館 ☎0776-25-0452

1/6(土)～1/8(月・祝)

福井市美術館 市民ギャラリー
書勢会競書展
●9:00～17:15(最終日は16:00まで) ●無料
書勢会 横山 ☎090-9767-7980

1/6(土)～1/8(月・祝)

福井市美術館 市民ギャラリー
2018謝暉～中国山水画個展
●9:00～17:15(最終日は16:00まで) ●無料
中川 ☎0775-62-0904

1/7(日)～1/14(日)

鯖江市まなべの館 展示ホール1・2
2018えとの現代書「イヌ」展
●9:00～17:00(最終日は16:00まで) ●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

1/13(土)～1/21(日)

福井市美術館 企画展示室
第19回福井市・吉田郡中学校
美術科作品 かんじて・み・よさ 展
●9:00～17:15(最終日は15:30まで) ●無料
福井市美術館 ☎0776-33-2990

1/19(金)～1/28(日)

鯖江市まなべの館 展示ホール1・2
2018干支展
●9:00～17:00(最終日は16:00まで)
●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999

1/24(水)～3/21(水・祝)

福井市立郷土歴史博物館 松平家史料展示室
企画展
「こたばを描く
～文学と美術の楽しい関係～」
●10:00～17:00
●300円、高校生以下・無料
福井市立郷土歴史博物館 ☎0776-21-0489

2/2(金)～2/7(水)

福井市美術館 市民ギャラリー
福井大学教育学部美術科専攻
卒業・修了制作展2018「ONE」
●9:00～17:15(最終日は16:00まで)
●無料
福井大学教育学部美術科専攻
松宮 ☎090-1638-6368

2/10(土)～2/12(月・休)

福井市美術館 市民ギャラリー
福井工業大学デザイン学科
卒業制作展
●9:00～17:15(最終日は16:00まで)
●無料
福井工業大学デザイン学科
藤田 ☎0776-29-2620

2/16(金)～2/18(日)

Event Pick up イベントピックアップ



高谷朝倉氏の自然図鑑「むかしと今」で描かれた大野藩家老(大野藩)
物産所蔵

新聞小説「わが殿」連載記念企画展「家老 内山良休」

武家屋敷旧内山家 開催中～2/28(水)

◎9:00～16:00(日曜・祝日は9:00～17:00)
◎大人200円、団体(30名以上)100円、中学生以下無料
◎12/27(水)～1/4(木)
◎武家屋敷旧内山家(大野市城町10-7) ☎0779-65-6122
http://www.city.ono.fukui.jp/page/hakubutsu/index.html

**小説「わが殿」を振り返りながら
見る幕末の藩政改革資料**

大野藩家老の内山良休を主人公に、藩の財政再建をテーマにした島中恵執筆の新聞小説「わが殿」の連載を記念して開催している企画展です。天保のころ、十万両近い借金を抱えていた大野藩は、様々な改革を行い財政立て直しに成功しました。企画展では、藩主土井利忠と改革の中心で手腕を振るった良休らの資料を紹介するとともに、種々の解説パネルで彼らの足跡をたどります。



火を使う道具(当館所蔵)

すこし昔の若狭に タイムスリップしませんか?

明治から昭和期にかけて実際に使われていた道具類を、「くらし」と「しごと」の2つの視点から取り上げ、すこし昔の生活を探る展覧会です。当時の人びとの暮らしぶり、かつて盛んなった若狭の産業について、日用品や仕事道具、仕事着、古写真などの展示を通して紹介します。使えなくなったものを修理したり、使い回したりして大切にしていた時代の生活の知恵や工夫、懐かしい道具や写真の風景について、家族や友人同士で思い出を語り合いながら楽しめる展覧会です。お誘いあわせのうえ、お越しください!

平成29年度 第4回特別公開展 一乗谷を掘る・調べる～学芸員の仕事～

福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館 12/16(土)～3/18(日)
◎9:00～17:00(入館は16:30まで)
◎常設展示観覧料、一般100円(団体80円)、高校生以下・70歳以上無料
◎12/29(金)～1/2(火)、1/17(水)、2/21(木)
◎福井県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館(福井市安波賀町4-10) ☎0776-41-2301
http://info.pref.fukui.lg.jp/bunka/asakura_museum/

一乗谷の資料の保管・活用に 欠かせない学芸員

一乗谷朝倉氏遺跡の発掘調査で出土する多種多様な遺物が、どのように整理・保存・活用されているのかを紹介します。また、遺物を観察することでわかる、遺跡や遺物の変遷も紹介します。

12月17日に展示解説、3月18日に子ども向けの関連イベントとして「バックヤードツアー」を開催。資料館の収蔵庫や遺物整理室などを案内し、遺物の保管状況や遺物の整理方法も併せて説明します。



青磁水筒(資料館)

企画展「むかしの道具 ～くらしとしごと～」

福井県立若狭歴史博物館 12/16(土)～2/28(水)

◎9:00～17:00(最終入館16:30)
◎常設展示観覧料(一般300円、高校生以下・満70歳以上・障がい者手帳等お持ちの方は無料)でご覧になれます。
◎12/25(月)、29(金)～1/2(火)、9(火)、22(月)、2/13(火)、26(月)
◎福井県立若狭歴史博物館(小浜市通数2丁目104) ☎0770-56-0525 http://wakahaku.prof.fukui.lg.jp/

編集後記

11月29日、ウィーン交響楽団を楽しみにおいでになったお客様で音楽堂は開演前から既に熱気に包まれていました。来日ツアー7公演中福井だけで演奏されたベートーヴェンの「コリオラン」序曲。ウィーンならではの深い金管サウンドと重厚な弦の響きで幕を開けました。

榎本大進が登場したメンデルスゾーンのヴァイオリン協奏曲では、「これを聴きたくてやってきた弦楽器を学ぶ子どもたちの眼が輝きます。休憩を挟んでのブラームスは、泳ぐように、踊るように華麗なタクトさばきを魅せるジョルダンの指揮の指示通り軽快且つ洒脱、独特のものでした。

しかし、会場の興奮が頂点に達するのはここから。ブラームスのハンガリー舞曲第5番には「こう来ると想っていたよ」と構えていたお客様に届けられたのは何と「シュトラウス」トリッチトラッチ「ホルカ」と「雷鳴と電光」という、一足早いニューイヤークンサートの定番プログラムのサービスにお客様は大喜び。音楽の都ならではのオーケストラ。正に開館20周年にふさわしい公演でした。

- 3月(3/3を除く毎週土曜日)**
福井市立清水図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30 ●無料
福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820
- 3/11(日)**
福井県立恐竜博物館 実習室
博物館自然教室「三葉虫を調べよう」
●13:00～15:00 ●無料
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
- 3/17(土)**
福井市立桜木図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい
●11:00～11:30 ●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
- 3/17(土)**
福井市立みどり図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい
●14:00～14:30 ●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859
- 3/18(日)**
福井県立恐竜博物館 実習室
恐竜ふれあい教室
「親子で恐竜パズルをつくろう!」
●13:00～15:00 ●無料
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
- 3/24(土)**
福井市立図書館
本 de ゲーム
●13:30～14:30 ●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 3/25(日)**
福井県立恐竜博物館 研修室
博物館セミナー
「地球と生命の物語⑬
恐竜博物館を楽しく観る」
●13:00～14:30 ●無料
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
- 3/27(火)**
福井市立図書館
みそ屋大賞2018 in Library
●18:30～20:00 ●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 3/29(木)**
福井市立図書館
春休み おはなしのせかい
●14:00～14:45 ●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 2/18(日)**
福井県立恐竜博物館 実習室
博物館自然教室
「恐竜のあしを調べよう」
●13:00～15:00 ●無料
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
- 2/24(土)、2/25(日)**
パレオ若狭 音楽ホール
パレオ若狭映画の日
◆24日…①わが青春に悔いなし(1946年)
②静いどれ天使(1948年)
◆25日…①羅生門[デジタル復元版](1950年)
②用心棒(1961年)
●両日とも ①10:00 ②14:30 上映開始
●全席自由/一律500円(木)、一日券800円
パレオ若狭チケットカウンター ☎0770-62-2506
- 2/25(日)**
福井県立恐竜博物館 実習室
恐竜ふれあい教室
「親子でスノードーム・アースをつくろう!」
●13:00～15:00 ●無料
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
- 3月(毎週土曜日)**
福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●15:00～15:30 ●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 3月(毎週日曜日)**
福井市立桜木図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30 ●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
- 3月(3/18を除く毎週日曜日)**
福井市立みどり図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30 ●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859
- 3/4(日)**
福井県ふるさと文学館
芥川賞作家大岡玲氏講演会
●14:00～15:30 ●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866
- 3/10(土)**
福井市立図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい
●11:00～11:30 ●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

- 2/4(日)**
福井県立恐竜博物館 実習室
博物館自然教室
「恐竜の卵の色って?」
●13:00～15:00 ●無料
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
- 2月(毎週日曜日)**
福井市立桜木図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30 ●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
- 2月(2/18を除く毎週日曜日)**
福井市立みどり図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30 ●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859
- 2/9(金)**
福井市立図書館
お花で絵を描こう
●13:30開演
●全席自由/大人500円、小中高生250円、
幼児100円
福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 2/10(土)**
福井市立図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい
●11:00～11:30 ●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 2月(2/3を除く毎週土曜日)**
福井市立清水図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●14:00～14:30 ●無料
福井市立清水図書館 ☎0776-98-3820
- 2/11(日・祝)**
福井県ふるさと文学館
短歌講座(講師:北野よしえ氏)
●14:00～15:30 ●無料
福井県ふるさと文学館 ☎0776-33-8866
- 2/17(土)**
福井市立桜木図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい
●11:00～11:30 ●無料
福井市立桜木図書館 ☎0776-20-1530
- 2/17(土)**
福井市立みどり図書館
耳でたのしむ おはなしのせかい
●14:00～14:30 ●無料
福井市立みどり図書館 ☎0776-34-8859
- 1/27(土)、1/28(日)**
美浜町生涯学習センター なびあすホール
第5回なびあすシネマ劇場
「恐竜の卵の色って?」
●10:00開演(両日共)
●1作品500円、1日券800円、2日券1,000円
美浜町生涯学習センターなびあす
☎0770-32-1212
- 1/28(日)**
福井県立恐竜博物館 実習室
恐竜ふれあい教室
「かたくな石??」で石印作りをしよう!
●13:00～15:00 ●無料
福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001
- 1/28(日)**
福井県児童科学館 スペースシアター
プラネタリウム☆プレミアム
爆笑!星のお兄さん
プラネタリウムショー～秋冬Ver.～
昼の部(ファミリー向け)
●13:30開演
●全席自由/大人500円、小中高生250円、
幼児100円
福井県児童科学館 ☎0776-51-8000
- 1/28(日)**
福井県児童科学館 スペースシアター
プラネタリウム☆プレミアム
爆笑!星のお兄さん
プラネタリウムショー～秋冬Ver.～
夜の部(大人向け) ※中学生以上
●17:00開演
●全席自由/大人500円、小中高生250円
福井県児童科学館 ☎0776-51-8000
- 1/28(日)、2/25(日)、3/25(日)**
福井市立図書館
あそびとえほん
●15:00～15:30 ●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000
- 2/2(金)～2/4(日)**
鯖江市まなべの館 展示ホール1-2
平成29年度
福井県立丹南高等学校総合学科
卒業制作展
●9:00～17:00(最終日は16:00まで) ●無料
鯖江市まなべの館 ☎0778-51-5999
- 2月(毎週土曜日)**
福井市立図書館
えほんとかみしばいのよみきかせ会
●15:00～15:30 ●無料
福井市立図書館 ☎0776-20-5000

デジタル版

いつでも、どこでも

福井新聞
D-刊

タブレット、PC、スマートフォンで

福井新聞社

こころでつむ 人 環境 未来

SHINDOは、服飾調剤材・産業資材・シリコンといった3つの分野を柱に事業展開しています。これからも、異なる3分野を融合し、世界に類を見ない新しい商品開発に挑んでいきます。

株式会社 SHINDO
www.shindo.com 〒919-0614 福井県あわら市伊井11-1 TEL. (0776) 73 3111